



働き方改革

丸島アクアシステム

金属製品製造業

総労働時間削減に向けた全社一斉定時退社

- ノー残業デーには会議を15時以降設定しない
 - マネージャーが率先して取り組むことで、部下も帰りやすくなる
- # 業務効率の向上 # 長時間労働の削減

導入理由

「労働時間の削減」は会社としても積極的に取り組むべき課題であるとして、社員一人ひとりが業務の自主改善に取り組み、業務の効率化を強力に推進していく必要があるため導入した。

内容

以下のルールを設定

- ・ ノー残業デーの水曜日・各月末の金曜日には、始業前と終業時に社内アナウンスで呼びかけ、意識啓発をしている。
- ・ ノー残業デーは15時以降の会議を設定しない。
(どうしても会議を設定する際には、管理本部へ申し出が必要)
- ・ 出張時の帰社時刻が定時を超える場合は直帰を原則とする。
- ・ 社内のネットワーク稼働時間は18時30分までとする。

利用者の声

- ・ マネージャーも率先して退社するようになったので帰りやすくなった。
- ・ 当日のアナウンスで「ノー残業デー」を意識するようになり、職場全体で定着してきた。